

【事業名】

新しい地域の 防災まちづくり推進

～地域と学校がコラボする
まちづくり手法の創造～



【実施団体名】

虹の丘連合町内会

1 事業実施団体について

事業実施団体の概要

虹の丘連合町内会

<団体の目的>

本会は、泉区虹の丘地区内の6地域団体(一丁目町内会, 二丁目町内会, 三丁目町内会, 四丁目町内会, 県営住宅虹の丘自治会及びパシフィック自治会)が連携し、地区全体の行事その他自治会活動や連絡・調整を行い、住み良い環境づくりと地域の繁栄と向上に寄与することを目的としています。

<主な活動>

- ①虹の丘・みずほ台夏祭り主催
- ②文化祭・コミュニティセンター祭の共催
- ③秋のスポーツレクリエーションの共催
- ④虹の丘新年祝賀会の主催
- ⑤指定避難所防災訓練の主催
- ⑥ボランティア活動の表彰
- ⑦交通安全・防犯運動・環境美化活動など

令和2～4年度コロナ禍で活動できず



<令和5年度におけるこれまでの取り組み>

☆4年ぶりの開催となる夏祭りを令和5年7月29日(土)に開催しました



虹の丘連合町内会だより

令和5年度
第2号
令和5年8月15日

虹の丘・みずほ台夏祭り 2023





開会宣言：虹の丘連合町内会長



開会宣言：みずほ台町内会長



司会は、加茂中学校のYさんとSさんが担当してくれました。
ありがとうございます。そしてお疲れ様でした。





猛暑のなか、虹の丘に笑顔の花が咲き乱れる！

「虹の丘・みずほ台夏祭り 2023」は、去る7月29日に多くの方々のご支援とご協力をいただきながら、虹の丘グラウンドにおいて四年ぶりに開催されました。
当日は朝から祭り終了まで晴天（どちらかというと猛暑でした）に恵まれ、コロナ禍で開催できなかった3年分を取り戻すかのように、虹の丘やみずほ台を始めとした大勢の老若男女が会場に集い、「笑顔」という大輪の花を咲かせていました。（心配された事故や病人もなく、夏祭りが無事開催できましたこと、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。）

「子どもこし」の披露会・表彰式で夏祭りがスタートです！








みずほ台地区

虹の丘1地区

虹の丘2・3地区

虹の丘4地区



夏まつりエピソードⅠ ⇒ 加茂中学生とのコラボ

「虹の丘・みずほ台夏祭り 2023」では、企画の段階から加茂中学校の生徒さん達と企画会議を立ち上げて議論し、当日の企画に結び付けました。
この取組は、「仙台南コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校とそれを支える既存の学校支援地域本部との連携・協働により、地域ぐるみでの教育を実現する仕組み）」活動の一環として取り組んだものです。
6/4と6/25に開催された企画会議には、虹の丘小学校出身の加茂中2・3年生11名の生徒さんに参加していただき、イベント関係や夜店の関係、その他関連事項を検討していただき、最終的に「加茂中生による司会」や「案内チラシ・プログラムのデザイン」に結び付くとともに、夏祭り全体が身近で魅力あるものとなりました。
ご協力いただいた加茂中学校の関係者の皆さん、本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。




会場を彩ったパフォーマー





ウルトラクイズ：大森裕司

東北生文高ギタークラブ：ギター演奏

虹の東京エシなんとかのバンドfeat.Yui





虹の丘小学校3・4年生（今年は総勢42名の欠迫力！）：すすめ踊り

先ずは3年生が前列で踊りを披露し、会場内からのアンコールに応えた2回目は、4年生が前列となって見事なすすめ踊りを披露してくれました。
観覧後のインタビューにも堂々としっかり対応してくれました。





夏祭りに踊りは欠かせない。伊藤順子先生を中心に会場内から飛び入り参加もあり、楽しく和やかに踊りが進みました。





響和会：津軽三味線

49会バンド：バンド演奏





フィアール・打上花火：2024年も笑顔でお楽しみしょう！

<令和5年度におけるこれまでの取り組み>

「祭りの夜店はたまらない」



夏まつりエピソードⅡ ⇒ 生文高野球部からの応援

夏まつり会場の設営(7/29)及び撤去(7/30)作業には、2日も東北生文高野球部の皆さんに応援していただきました。
暑い中での作業でしたが、若いテキパキとした行動力であったという間に処理していただき、本当に助かりました。
野球部の皆さん、ご協力ありがとうございました。今後のシーズンに向け頑張ってください。応援してまーす。！！



多くの方々から、ご協賛・ご芳志をいただきました。

御礼
四年ぶりの開催となった「虹の丘・みずほ台夏祭り 2023」には、多くの方々からご協賛とご芳志を賜りました。お陰様で、以前にも増した盛り上りをみせた夏祭りになったのではないかと、夏祭り実行委員会一同安堵しておりますが、これもひとえに多くの方々のご支援の賜物であり、ご芳名をこの紙面にてご報告させていただくとともに、厚く御礼申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

「ご協賛」

学校法人三島学園、赤坂坂建設、泉整形外科病院、七十七銀行東勝山店、仙台東勝山郵便局、春木屋、靴屋マルネン(柳虹の丘給油所)、柳スペース、国産飯店、食事処虹の丘、虹の丘小児科内科医院、愛育社セブンイレブン仙台東虹の丘、虹の丘ゴルフプラザ、曳地接骨院、虹の丘デンタルクリニック、ローゼリーハー、カリノ理容室、チャイナレストラン楽天、聖家電、コインランドリー佐山、みやぎ生活協同組合虹の丘店、(株)河北仙八乙女支店、東北労金本店営業部、(株)寺岡精工(南フラワード、炭炭ふらわー、仙台東放牧緑クリニック、歯科こまきクリニック、みずほ台歯科クリニック、須藤内科クリニック、おの接骨院、ローソン仙台東みずほ台店、白井塗装工業株、(株)力寿司、(株)MIZUHO、宮城第一信用金庫八乙女支店、(株)雅泉商会、ミニストップみずほ台店、(株)アトム企画、(株)若生企画、COOL、キリスト兄弟団仙台教会



「ご芳志」

虹の丘・加茂地域包括支援センター、泉整虹の苑、虹の丘代理店ろうきん友の会、西本正文(虹の丘4丁目)、大場正一(みずほ台)

(まことに恐縮ですが、順不同で敬称は略して掲載させていただきました。)

「虹の丘・みずほ台夏祭り」実行体制及び協力団体等

主催 虹の丘連合町内会、みずほ台町内会
実行体制 虹の丘・みずほ台夏祭り実行委員会
委員長：虹の丘連合町内会長・副委員長：みずほ台町内会長・構成員：主催及び協力団体
協力団体 虹の丘各町内会・自治会、みずほ台町内会
虹の丘学区民体育振興会、虹の丘地区社会福祉協議会
虹の丘シニアクラブ会、虹の丘コミュニティ推進協議会
虹の丘小学校、加茂中学校、東北生活文化大学高等学校
虹の丘小学校学区子ども会育成会、虹の丘小学校PTA、虹の丘小学校防犯ボランティア
はまなす苑、虹の丘児童センター、夏まつりボランティア
助成 (公財)仙台南市ひと・まち交流財団
支援機関 泉区役所公園課、泉消防八乙女分署、泉警察署長命ヶ丘交番
資材等提供 虹の丘小学校：備品養生用牛乳パック、灯上げ花火場所提供、虹の丘保育園：駐車場借用
フラワード虹の丘本店・トラック及び冷蔵庫借用、みやぎ生協虹の丘店：冷蔵・冷凍庫保管
※上記フラワード車の運転は、はまなす苑の司野苑長及び佐藤前苑長に担当していただきました。
中村造郎(虹の丘2丁目)及び若生孝志・川島勘一(みずほ台)の3名から、車両提供と運転をしていただきました。
業務支援 伊藤順子：盆踊り練習(3回実施した練習に毎回参加していただいた皆様方に感謝いたします。)
虹の丘小学校学区子ども会育成会：夏まつりポスター作成・掲示
※借用備品の汚れ防止等養生作業に参加していただいた団体及びボランティアの皆様、心より感謝いたします。

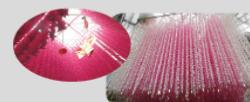


今年の仙台七夕で、グラウンドに飾った原稿の飾り「天の川」です

皆さんご協力ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

【編集後記】

東北初の優勝から1年、仙台育英が甲子園連続出場を果たして全員で優勝旗を返還したシーンに感動した私。一方で迷走台風は長崎での平和への折りの場さえも奪って猛威を振る、仙台も記録的な猛暑となって、この先いついどうなるのかと不安さえ覚えるこの頃ですが、皆さんはこの酷暑にどう対応されたのでしょうか。
さて、虹の丘連合町内会より第2号をお届けします。
四年ぶりの開催となった「虹の丘・みずほ台夏祭り」は、猛暑の中で熱中症等の心配がりましたが、お陰様で何事もなく無事に終了することができ、私もスタッフの一員として安堵しているところですが、第2号は皆さんに夏祭りの余韻に浸っていただくべく、特集を組んでカラー印刷で発行させていただきますので、ご美覧ください。



星に願いを：仙台南市小・中校等の児童・生徒達が折った、78,000羽の折鶴で構成された七夕飾り

(巻頭写真 仙台七夕で東北生文高の飾りに遭遇！ 筆者撮影) 2023.8.15 発行責任者 虹の丘連合町内会総務部長 萩原好美

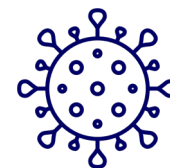
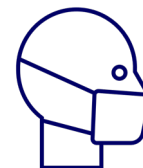
他に交通安全・防犯運動・環境美化活動など実施

2 令和5年度の実施内容

(1) 課題

- 東日本大震災後の虹の丘地区の人口と老年人口比率は、右表の通りであり、**人口減少・超高齢化の進展**が著しい。
- また、コロナ禍の影響で最近3年間は町内会活動も制限され、地域内交流が不足しており、更に指定避難所の収容人数も3密回避で大幅に縮減状況になり、**防災活動が低調**となっています。
- 一方、**令和4年度**に実施した**防災に関するアンケート調査**結果から、**単身高齢世帯増加**や**自宅避難志向**が浮き彫りとなりました。今後も、特に近年自然災害が多く発生していることから、防災面での強化が求められています。
- これらの課題を解決する方法を探すために、**地域と近隣の学校(小・中・高・大)**が**協働**して試行的な交流活動・防災活動や学習活動などの実施、それらの効果を検証し、今後の新しいまちづくり活動計画を立てていくことが必要となっています。

	2011年10月	2022年10月
住基台帳人口(人)	3663	3415
老年人口比率(%)	35.05	44.92



防災に関するアンケート調査 報告書

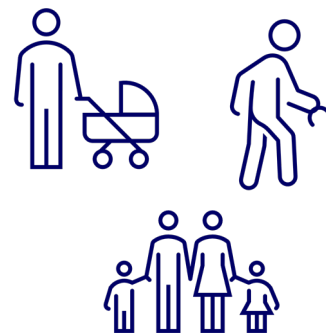
目次	
1. はじめに	…P.1
1-1 調査の目的	…P.1
1-2 調査手法	…P.1
2. 調査結果	…P.2
2-1 調査結果の概要	…P.2
2-2 調査結果の詳細	…P.4

2022年(令和4年)12月

虹の丘連合町内会

(2) 事業の目的

- 「ウイズコロナにおいて虹の丘地区の誰もが安心して安全に暮らすことができ多世代が交流できるまちになる」(目標)
- 令和5年度は、上記目標を実現するための各種取組みを試行し検証を行い、継続して連携協力できるパートナー(学校)を導き出すことを目指します



2 令和5年度の実施内容

(3) 令和5年度事業の目標

- 試行する取組みの周知を図る
(ポスター・チラシ及び広報紙)
→発行部数と参加人数
- 試行する取組みごとに評価
(アンケートまたはヒアリング)を行う
→認識度や満足度把握

また、審査会の意見を受けて以下を追加しています

- 各学校の協力度合や連携意識をアンケートやヒアリングにて把握すると共に結果などの情報を共有する
- 分析や検証において各学校に協力していただけるようにする



2 令和5年度の実施内容

(4) 事業の実施体制

氏 名	団体における役職等	この事業における役割
三澤 吉雄	虹の丘連合町内会長	各取組みの主宰者
佐々木武弘	東北生活文化大学高校校長(以下校名「生文高」と略称)	生文高生徒に関連する取組み指導
佐藤美知子	虹の丘小学校校長	虹小生徒に関する指導
佐藤 芳治	宮城学院女子大准教授	事業実施顧問兼学生指導
岩崎 裕直	虹の丘連合町内会副会長	全体連絡調整

東北生活文化大学・高校
虹の丘小学校
宮城学院女子大学



虹の丘連合町内会
(関連団体含む)

防災・地域づくり関連学校連携事業及び広報事業

2 令和5年度の実施内容

(5) 事業スケジュールについて

月	事業実施内容
4月	
5月	川柳(生文高) 広報紙発行①
6月	↓ スマホ教室①
7月	ポスター(虹の丘小)
8月	↓ 健康講座①
9月	スマホ教室②
10月	防災訓練
11月	健康講座② 広報紙発行②
12月	スマホ教室③
1月	高校生介護講座①
2月	広報紙発行③
3月	ミニシンポジウム開催

現在時点での実施スケジュール

月	事業実施内容
4月	他団体と連携関係打合せ
5月	同上
6月	同上
7月	夏祭り
8月	スマホ教室(宮学大)案内広報
9月	生文祭(9/2生文高ポスター審査), スマホ教室①
10月	生文高ポスター表彰, 生文高川柳・標語審査, スマホ教室②
11月	スマホ教室③, 生文高川柳・標語表彰, 防災訓練
12月	虹の丘小(防災標語作成)
1月	健康講座(東北生活文化大)
2月	ミニシンポ案内広報
3月	ミニシンポジウム開催, R5年度事業総括・広報誌発行

2 令和5年度の実施内容

(6) 使用経費について

現在時点での執行状況

事業費総額 48万円

収入内訳

仙台市助成金	40.5万円
団体自己負担	6.0万円
協賛支援他	1.5万円

支出内訳

人件費(含報償費)	18万円
印刷費	18万円
消耗品他	12万円

支出総額 15万円
(執行率約31%)

支出内訳

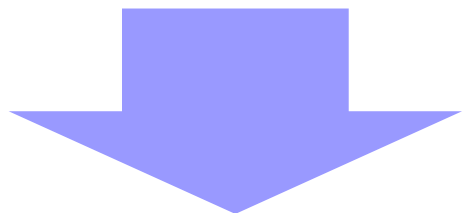
人件費(含報償費)	1.5万円
印刷費	0.5万円
消耗品他	13万円

3 令和5年度事業の実施状況

令和5年度事業の実施状況について

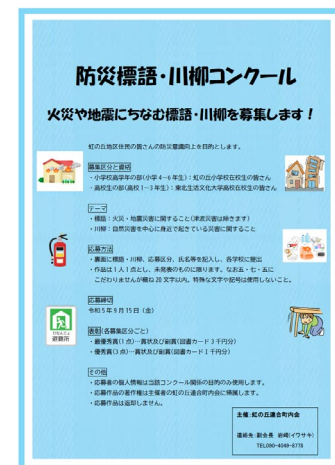
(1) 防災ポスター及び防災標語・川柳

右上のような防災ポスター並びに防災標語・川柳について募集要項(案)を作成し、各学校(生文高、虹の丘小)と協議



生文高が協力して順次応募作品を提示
令和5年9月2日に虹の丘防災ポスター展開催
(応募64作品)と合わせコンクール実施

(展示状況写真)



SEIBUN ART

虹の丘防災ポスターコンクール 2023.9.2



(審査結果)



(生文祭ポスター)

〈虹の丘防災ポスター優秀選定4作品(生文高)〉



↑ 最優秀賞
画題:「防災番号171」



画題:「確認しよう防災バッグ」
↓ 優秀賞



↑ 優秀賞 画題:「防災グッズで守る街」

↑ 優秀賞
画題:「未来のために」



防災標語・川柳について生文高が協力して応募(応募数：標語18作品・川柳34作品) 令和5年10月28日に虹の丘連合町内会において審査会を組織・開催し入選作品決定

(防災標語応募18作品)

18	大丈夫	そんな気持ち	命取り	三年	千葉	緋央莉
17	あの地震	東日本	だけじゃない	三年	千葉	緋央莉
16	常日頃	避難経路の	確認だ	三年	佐藤	海人
15	使ったら	火を消したか	確かめて	三年	柏倉	優月
14	訓練は	本気でするから	役に立つ	三年	鈴木	実花
13	災害時	おはしに従い	すぐ逃げよ	三年	小林	桃華
12	気をつけて	みんなを守ろう	町安全	三年	堀	充也
11	先命	見てる間が	命取り	三年	須藤	優輝
10	あらかじめ	防災バック	確認を	三年	桜井	駿
9	火事の中	何があっても	戻らない	三年	小野田	和奏
8	出る前に	一度行動	見直して	三年	千葉	さくら
7	まず避難!	みんなを助ける	合言葉	三年	松音	未来
6	気を付けよう	火元をよく見て	火事防止	三年	早坂	茉莉香
5	知らんぷり	したらダメだよ	火の始末	三年	矢戸	七海
4	気をつける	家出る前の	心持ち	三年	柏原	瑛太
3	防災は	事前に準備	万全に	三年	菊池	〇
2	燃え残り	黒く焼けた	人の肉	三年	豊畑	楽(?)
1	前もって	避難経路の	確認を	三年	佐々木	康誠実

(防災川柳応募34作品)

34	身を守る	備えあれば	憂いなし	二年	高橋	若色
33	まだ平気	少しの油断が	命とり	二年	江郷	花里
32	就寝中	いのちを守る	通知ON(オン)	二年	吉田	達
31	助け合い	地域の愛に	救われる	二年	佐藤	萌夏
30	災害は	年中無休で	訪れる	二年	畑中	夕夏
29	普段から	散歩で確認	避難場所	一年	芳賀	結菜
28	缶詰は	いざという時	美味(うま)くなる	一年	内田	晴幸
27	ボランティア	恥ずかしいなら	募金から	三年	今崎	楓
26	備えよう	自然災害	急にくる	三年	清野	森音
25	災害が	教えてくれた	生きる意味	三年	小野	桜良
24	昔より	暑さが増した	異常気象	二年	今崎	颯
23	大地震	来ると言って	まだ来ない	二年	小関	佑弥
22	一瞬で	自分の知らない	街並みに	二年	小島	悠楓
21	「押さないで」	「走らない」	かつ「しゃべらない」	二年	野宮	未来
20	非常食	たまに食べると	しけつてる	二年	渡邊	優也
19	災害時	備えあれば	憂いなし	二年	佐々木	瑞香
18	もう慣れた	余震が多い	この地域	二年	日野	風奈
17	おデブ兄(あに)	完食しました	非常食	二年	前田	奈々華
16	非常食	味が良すぎて	日常化	二年	安宅	志穂
15	非常食	早めの容易で	期限切れ	二年	瀬戸	菜々夏
14	押し入れに	備えてあるのは	腐敗水	二年	藤島	菜桜
13	ガソリンを	常に満タン	現在(いま)金欠	二年	青柳	里
12	「揺れてるね」	いつまでたっても	消えぬ油断	二年	笹嶋	虹乃
11	思い出が	消し忘れにより	燃え盛る	二年	宇佐美	華恋
10	非常食	期限切れて	全廃棄	二年	佐々木	大海
9	地震きた	あの日はとても	怖かった	二年	大石	野ノ香
8	また地震	震度3だと	動じない	二年	杉浦	美桜
7	備えよう	大切なのは	心がけ	二年	高橋	澤央
6	低気圧	近づくにつれ	偏頭痛	二年	佐藤	愛望
5	コロナとの	別れの朗報	皆安堵	二年	煙山	愛華
4	次々と	記録更新	降水量	二年	司東	心平
3	すぐ逃げて	緩んだ心が	命とり	二年	近藤	凜華
2	大丈夫?	ハザードマップ	要確認	二年	庄司	玲来
1	カップ麺	いざという時	何故か無い	二年	坂野	賢人

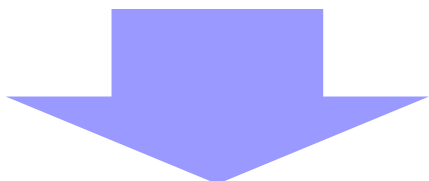
*なお、虹の丘小では12月頃防災標語について取り組む予定

3 令和5年度事業の実施状況

令和5年度事業の実施状況について

(2) スマホ教室

右上のような開催チラシを印刷し全戸配布
宮城学院女子大学と運営について協議



住民13名が応募し、第1回スマホ教室を
令和5年9月24日(日)に虹の丘コミュニ
ティセンターで開催

(第1回開催状況写真)



秋です!

スマホを持って
まち歩きしませんか!?

「初めてのスマートフォン講座
ーシルバー世代の快適スマホライフ入門ー」

スマホ(スマートフォン)の操作に慣れていない方や、スマホを
初めて使う方のための講座です。スマホの基本的な操作方法か
ら学んでいきます。

また、スマホに付いているカメラを使って写真撮影ができるので、
スマホを持ち歩いて物のまちなみなどを探してみよう。

あわせて防災情報アプリの使い方も学びます。

講座は、全3回、各回2時間程度での開催です。参加費は無料です。
日時(ぜひ3回ともご自身のスマホを携帯でご参加ください!)

第1回: 9月24日(日)13:30~15:30 オリエンテーション(スマホの基本的な使い方など)

第2回: 10月28日(土)13:30~15:30 まちの魅力と健康 発見ウォーク!

第3回: 11月25日(土)13:30~15:30 まち点検さんぽ その他

場所 虹の丘コミュニティセンター ホール 主催 虹の丘連合町内会「新しい防災まちづくり推進プロジェクト」
定員 各回20名(70歳以上のはじめてスマホを購入した方、スマホを持っているが通話以外使ったこと
の無い方を対象とします) *申し込み多数の場合は抽選となります

講師 宮城学院女子大学の学生さん(協力:宮城学院女子大学生活文化デザイン学科 都市デザイン研究室)

申込方法 下記申込欄に記入し点線を切取って最寄りの町内会役員に9月10日までに提出してください

お住まい(町内会)	お名前	ご年齢	所有するスマホ機種名	参加できる回数
(O印を付けて下さい)	(フリガナ)	(O印を付けて下さい)	(わかる範囲でご記入下さい)	(O印を付けて下さい)
ア: 虹の丘1丁目		ア: 70~74歳		ア: 3回とも参加
イ: 虹の丘2丁目		イ: 75~79歳		イ: 上記以外の場合
ウ: 虹の丘3丁目		ウ: 80~84歳		(O印を付けて下さい)
エ: 虹の丘4丁目		エ: 85~89歳		a 第1回
オ: パシフィック		オ: 90歳以上		b 第2回
カ: 無居住宅				c 第3回

3 令和5年度事業の実施状況

令和5年度事業の実施状況について

〈今後の実施予定〉

(3) 防災訓練:11月11日(土)AM虹の丘小学校体育館で開催予定(各町内参加者募集中)

(4) 健康講座

「(仮)災害時の食事と栄養」というテーマで東北生活文化大学家政学科と令和6年1月開催に向け準備中
(開催案内チラシ配布予定)

(5) ミニシンポジウム

地域の防災力向上というテーマで先進事例を紹介しながら虹の丘地区の防災力について討論を令和6年2～3月開催予定
(開催案内チラシ配布予定)

その他

広報紙の発行を予定していましたが、協議に時間を費やしている関係から印刷・発行のタイミングが確保できないことから、令和6年3月中に本年度事業報告レポートを発行し全戸配布の予定

なお、高校生のための介護教室について、コロナ禍含め感染症流行状況を考慮し、本年度は実施を見送る予定